

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
33502	リビングスタイリスト演習 Living stylist	森 理恵	専門	1	選択	1・2 年前期
<b>科目の概要</b>						
生活空間をプランニングするために、必要な基礎知識を修得する。 生活の中でインテリア用品やインテリア雑貨がどのように潤いを与えてくれるのかをランプを例に取り上げ実制作する。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① 日本や西洋の住まい方の違いを理解し、現代の住まいにおける問題について考察する。			① 日本の住空間の特徴や家具などインテリアエレメントの知識を深めることで、より良い生活空間を提案することができる。			
② 一枚の紙でランプシェードを制作するプロセスを通して、材料の特性や加工方法、構造などを学ぶ。			② 構造、材料の特徴や加工方法に関する知識を修得することで、新たな制作へ応用することができる。			
③ 自分が制作した作品を使用することで、体験的にライティングデザインを学ぶ。			③ 自分が制作した作品を使用することで、体験的にデザインの良し悪しを感じとることができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	言われた事だけでなく、自分がやるべきことは何か見極め、自発的に取り組むことができる。				
	働きかけ力	わからないときに相談することができる。				
	実行力	目標達成に向かって粘り強く取り組み続けることができる。				
考え抜く力	課題発見力	イメージを明確にし、その実現のために現段階でなすべきことを的確に把握できる。				
	計画力	制作をスケジュール通り、進めることができる。				
	創造力	基礎の技術を応用し新しいデザイン提案をすることができる。 従来の考え方にとらわれずにいろいろな方面から新たに考えることができる。				
チームで働く力	発信力	事例や客観的なデータを用いて、具体的にわかりやすく伝えることができる。				
	傾聴力	相手の話を素直に聞くことができる。				
	柔軟性	自分と異なる価値観を尊重し、柔軟に受け入れることができる。				
	状況把握力	自分ができることを考え、目標に向かって努力できる。				
	規律性	課題やレポートの提出期限を守ることができる。				
	ストレスコントロール力	失敗した時や落ち込んだり動揺することがあっても、次に進むことができる。				
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト:なし 参考文献:別途指示						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
他科目との関連：住まいの文化、インテリアエレメント、インテリアデザイン、マネージメント 資格との関連：なし						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
演習で照明器具を製作の為の材料費 2,000 円位必要。 リビングスタイリスト資格試験対策講座ではない。 インテリアコーディネーター資格対策授業ではない。			授業中の私語は慎み、積極的に授業に参加すること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験			
小テスト			
レポート	10	① ✓ ② ✓ ③ ✓ ④ ⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題1「照明器具の市場調査」A4で1枚(4点)</li> <li>課題2「DVD 上映鑑賞内容のレポート」A4で1枚(6点)</li> <li>授業内容の理解度を評価する。</li> <li>広く調査し、わかり易くまとめる能力を評価する。</li> </ul>
成果発表 (口頭・実技)			
作品	80	① ✓ ② ✓ ③ ✓ ④ ⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成度が特に高い:80～70点</li> <li>完成度は高く表現にも工夫が見られる:69～60点</li> <li>完成度は低い表現方法に工夫と努力が見られる:59～50点</li> <li>完成度は低く表現方法にもあまり工夫が見られない:49～30点</li> </ul>
社会人基礎力(学修態度)	10	① ✓ ② ✓ ③ ✓ ④ ⑤	<p>(主体性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レポートを課すなどし、本人の「興味・関心」や「授業への参加度」「学習意欲」それらに表れる「知識・理解」を評価する。</li> </ul> <p>(規律性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受講態度(遅刻、無断欠席、学修意欲の欠如、課題やその他の提出物の未提出など)が見られる場合は減点する。</li> </ul> <p>(実行力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分で立てた目標を達成できるよう、具体的に行動を起こすことができる。</li> </ul> <p>(課題発見力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業内で問題点を解決するために取り組むことができる。</li> </ul> <p>(創造力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定概念に捉われないこと、自由な発想で新しい価値観を生み出すことができる。</li> </ul> <p>(発信力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の作品について、より良く伝わるように工夫して発表することができる。</li> </ul> <p>(傾聴力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができています。</li> </ul>
その他			
総合評価割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に意欲的に参加し、自発的に取り組むことができる。</li> <li>作品に新奇性があり作品の完成度が高く、表現方法に工夫が見られる。</li> <li>レポートは広く調査し自分なりにわかりやすくまとめられている。</li> <li>DVD 上映鑑賞内容をしっかりと理解し、自分なりの感想が記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に意欲的に参加している。</li> <li>作品に新奇性はないが表現方法に工夫が見られる。</li> <li>レポートは調査内容を見やすくまとめられている。</li> <li>DVD 上映鑑賞内容をよく理解しまとめられている。</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1回 /	日本の住空間と西洋のインテリアについて学ぶ。 照明器具の市場調査(課題1)を出題	講義	日本の住空間の特徴を理解できる。	(予習)市場に出まわっている照明器具の既製品を情報収集する。	60	主体性 傾聴力 規律性
2回 /	日本と西洋のインテリア及び家具の違いについて学ぶ。	講義 DVD 視聴 レポート(課題 2-01) 作成提出 照明器具の市場調査(課題1)提出	日本と西洋のインテリア及び家具の違いを理解できる。	(復習)DVD 鑑賞内容および、自分なりの感想をまとめておくこと。	60	主体性 傾聴力 規律性
3回 /	現代の生活スタイルと住まい方について学ぶ。	講義 DVD 視聴 レポート(課題 2-02) 作成提出	現代の生活スタイルと住まい方について考察する。	(復習)DVD 鑑賞内容および、自分なりの感想をまとめておくこと。	60	主体性 傾聴力 規律性
4回 /	生活空間におけるライティングデザインの考え方を学ぶ。	講義 DVD 視聴 レポート(課題 2-03) 作成提出	生活空間におけるライティングデザインの考え方を理解できる。	(復習)DVD 鑑賞内容および、自分なりの感想をまとめておくこと。	60	主体性 傾聴力 規律性
5回 /	あかりについて理解を深め、紙の折り方を学ぶ。様々な折り方を体験的に学ぶ。	演習	演習課題の内容が理解できている。様々な紙の折り方や切り方ができる。	(予習)光源を各自用意し、課題の理解を深める。クロッキー帳と道具の準備。	60	主体性 規律性 創造力
6回 /	「紙によるランプシェードの制作」アイデアスケッチと模型の種類と意味について説明する。 ・アイデアの考察	演習	アイデアスケッチとラフ模型について理解し、スケッチによる様々なアイデアの考察ができている。	(復習)アイデアスケッチを進める。 (予習)クロッキー帳、模型材料、道具の準備。	60	主体性 規律性 創造力 課題発見力
7回 /	「紙によるランプシェードの制作」アイデアを具現化するため、ラフ模型を制作する。 ・問題点の抽出	演習	スケッチやラフ模型を制作する中で問題点を抽出し、解決するための方法を実験的に検討できる。	(復習)ラフモデルの制作を進める。 (予習)模型材料、道具の準備。	60	主体性 規律性 創造力 課題発見力
8回 /	「紙によるランプシェードの制作」原寸模型によるデザインと構造の検討をする。 ・試作による検討	演習	原寸模型を制作する中でデザインと構造面について検討し、問題点を明確にできる。	(復習)原寸模型を完成させる。中間発表会準備。 (予習)模型材料、道具の準備。	60	主体性 規律性 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9回 / /	「紙によるランプシェードの制作」 原寸模型中間チェック 一人ずつ作品を確認し、構造とデザインの検討、光の見え方を確認する。 ・問題点の改善	演習 中間チェック	試作途中の模型を使い、自分の作品の特徴や問題点などを発表することができる。原寸模型によるデザインと構造について検討できる。	(復習)中間チェックを振り返り、デザインの検討をする。 (予習)模型材料、道具の準備。	60	発信力 規律性 創造力
10回 / /	「紙によるランプシェードの制作」 原寸模型によるデザインの決定と制作手順の確認を終える。 ・構造の確認と決定 ・デザイン決定	演習	原寸模型によるデザイン決定ができ、本制作に入るための手順が理解できる。	(復習)改良した原寸模型の制作を進める。 (予習)模型材料、道具の準備。	60	主体性 規律性 創造力
11回 / /	「紙によるランプシェードの制作」 シェードの本制作 特殊な紙(トレスカード)を使い最終模型の制作を行う。制作に必要な図やパーツを作成する。	演習	特殊な紙(トレスカード)を使い最終模型の制作に取りかかっている。基礎の技術を応用し、新しいデザインを提案できる。	(復習)最終模型制作を進める。 (予習)模型材料、道具の準備。	60	主体性 規律性 創造力
12回 / /	「紙によるランプシェードの制作」 シェードの本制作 特殊な紙(トレスカード)を使い最終模型の制作を行う。制作に必要なパーツを作成する。	演習	特殊な紙(トレスカード)を使い最終模型の制作に取りかかっている。基礎の技術を応用し、新しいデザインを提案できる。	(復習)最終模型制作を進める。 (予習)模型材料、道具の準備。	60	主体性 規律性 創造力
13回 / /	「紙によるランプシェードの制作」 シェードの本制作 特殊な紙(トレスカード)を使い最終模型の制作を行う。光源の取り付けを行い完成させる。	演習	特殊な紙(トレスカード)を使い最終模型の制作がほぼ完成している。基礎の技術を応用し、新しいデザインを提案できる。	(復習)最終模型の完成。 (予習)発表できる準備をする。	60	主体性 規律性 実行力
14回 / /	「紙によるランプシェードの制作」 作品発表会1 一人ずつ作品の講評を行う。	演習 作品発表	光源を設置した状態で作品が完成し、自分の作品の特徴や使用方法などを発表することができる。	(予習)発表会での内容を振り返る。	60	主体性 規律性 発信力
15回 / /	「紙によるランプシェードの制作」 作品発表会2 14回の授業内容を振り返る。	講義と演習 作品発表	これまでの授業内容を振り返ることができる。	(復習)授業で配布した資料などを見直し授業内容を振り返る。	60	主体性 規律性 傾聴力

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力